

教科・科目	理科・高2生物基礎
担当者	大須篤
評価割合（試験：試験外）	試験：7 試験外：3
年間を通じて教科で培う力	読み取る力 単元横断的理解

ここでの評価が、試験外評価と一致します↓

月	回	単元(学習)目標	単元目的(到達状態)	学習内容	活動内容	評価方法・ポイント
4		・体内での情報伝達と調節	・自律神経系と内分泌系による調節のしくみの理解	・ニューロンと中枢神経系、末梢神経系 ・自律神経による調節	・講義	・授業成果物提出
5		・体内環境の維持	・血糖量調節のしくみと血液のはたらきの理解	・内分泌系による調節 ・血糖量の調節	・講義 ・実験	・授業成果物提出 ・レポート提出
6		・免疫	・生体防御、免疫のしくみの理解	・血液のはたらき ・生体防御 ・免疫のしくみ	・講義	・授業成果物提出
7		・生態系と生物の多様性 ・生態系のバランスと保全	・生態系の成りたちの理解 ・生物どうしの関係の種多様性維持への関わりの理解 ・生態系の復元力の理解 ・生態系への人間の影響と生態系保全の重要性への理解 ・教科書復習レベルの完成	・生態系の成りたち ・種多様性と食物網、生態ピラミッド ・自然界における種多様性の維持 ・生態系のバランス ・人間生活の生態系への影響 ・生態系の保全 ・体内環境としての体液	・講義 ・ディスカッション ・プレゼンテーション	・授業成果物提出 ・ディスカッションへの参加姿勢チェック ・プレゼンテーション成果物提出 ・定期試験②
8						
9		・生物の特徴(演習)	・教科書復習レベルの完成	・生物の多様性と共通性 ・エネルギーと代謝 ・呼吸と光合成	・問題演習	・授業成果物提出
10		・遺伝子とそのはたらき(演習)	・教科書復習レベルの完成	・遺伝情報とDNA	・問題演習	・授業成果物提出
11				・遺伝情報の複製と分配 ・遺伝情報の発現	・問題演習	・授業成果物提出
12		・ヒトの体内環境の維持(演習)	・教科書復習レベルの完成	・体内での情報伝達と調節 ・体内環境の維持のしくみ	・問題演習	・授業成果物提出 ・定期試験④
1				・免疫のはたらき	・問題演習	・授業成果物提出
2		・生物の多様性と生態系(演習)	・教科書復習レベルの完成	・植生と遷移 ・植生の分布とバイオーム ・生態系と生物の多様性	・問題演習	・授業成果物提出
3				・生態系のバランスと保全	・問題演習	・定期試験⑤